

平成 19 年度

**放射性同位元素等取扱施設
安全管理担当教職員研修**

【平成 19 年 10 月 18 日(木)、19 日(金)】

於 東北大学サイクロトロン・
ラジオアイソトープセンター

主 催

東北大学サイクロトロン・
ラジオアイソトープセンター

東京大学アイソトープ総合センター
名古屋大学アイソトープ総合センター
京都大学放射性同位元素総合センター
大阪大学ラジオアイソトープ総合センター

平成 19 年度放射性同位元素等取扱施設安全管理担当教職員研修 実施要綱

主 催 東北大学サイクロトロン・ラジオアイソトープセンター
東京大学アイソトープ総合センター
京都大学放射性同位元素総合センター
名古屋大学アイソトープ総合センター
大阪大学ラジオアイソトープ総合センター

期 間 平成 19 年 10 月 18 日(木)午前 9 時～10 月 19 日(金)午後 5 時

研修会場 東北大学サイクロトロン・ラジオアイソトープセンター
<http://www.cyric.tohoku.ac.jp>
(〒982-8578 仙台市青葉区荒巻字青葉 6-3)
交通:仙台駅バスプール 9 番乗り場
行先:①工学部・宮教大 ②青葉城址循環 ③ 青葉台行きに乗り
「情報科学研究科前」又は「理学部自然史標本館前」で下車徒歩 3 分

交流会会場 東北大学青葉山生協会館アオシス(東北大学青葉山構内 徒歩 5 分)

研修課題及び内容

(1) 研修課題

「大学等における放射線管理手法の高度化にむけて」

(2) 研修内容

1) 講義

- ① 特別講演 (文部科学省放射線規制室担当官)
- ② 放射線・ラジオアイソトープの利用と安全管理
- ③ イメージングプレートの原理と応用
- ④ 放射線線量の計測と校正

2) 実習

- ① イメージングプレートの安全管理への応用—排水管理—
- ② 線量計測の原理と実際— γ 線及び中性子線の線量計測—

3) パネル討論

「放射線施設における危機管理」

“危険時”の具体的事例について対応を検討する。

〈本件連絡・申込み先〉

東北大学サイクロトロン・ラジオアイソトープセンター事務室

〒980-8578 仙台市青葉区荒巻字青葉 6-3

電 話：022-795-7800

F A X：022-795-7997

電子メール：cyric-jm@bureau.tohoku.ac.jp

〈本件問合せ先〉

東北大学サイクロトロン・ラジオアイソトープセンター・教授 馬場 護

〒980-8578 仙台市青葉区荒巻字青葉 6-3

電 話：022-795-7805

F A X：022-795-7809

電子メール：babam@cyric.tohoku.ac.jp, rikanri@cyric.tohoku.ac.jp

平成 19 年度放射性同位元素等取扱施設安全管理担当教職員研修日程

期 日：平成 19 年 10 月 18(木), 19 日 (金)

研修会場：東北大学サイクロトロン・ラジオアイソトープセンター

交流会：東北大学青葉山生協会館アオシス

10 月 18 (木)

8:30-9:00 受付・登録

9:00-9:05 開講挨拶： 石井慶造（東北大学サイクロトロン・ラジオアイソトープセンター長）

9:05-9:15 ガイダンス

9:15-10:00 講義 I：「イメージングプレートの原理と安全管理への応用」

伊藤茂樹（名古屋大学アイソトープ総合センター・准教授）

10:00-10:45 講義 II：「線量計測の原理と実際： γ 線・中性子」

馬場護（東北大学サイクロトロン・ラジオアイソトープセンター・教授）

司会：川本卓男（京都大学放射性同位元素総合センター・教授）

10:45-11:00 休憩

11:00-11:50 特別講演：「放射線安全を巡る最近の情勢」

梶田啓悟（文部科学省科学技術学術政策局放射線規制室長）

司会：井尻憲一（東京大学アイソトープ総合センター・教授）

11:50-12:00 写真撮影

12:00-13:00 昼食

13:00-13:50 実習内容の説明（講師・実習担当者）

13:50-14:10 移動

14:10-17:10 実習 I：イメージングプレートの安全管理への応用—排水管理への応用—

実習 II：線量計測の原理と実際— γ 線及び中性子線の線量計測—

17:10-17:40 ラジウム原器見学

17:40-17:50 移動

18:00-19:30 交流会

10月19日(金)

9:00-9:45 講義Ⅲ：「放射線の医療利用と安全管理」
伊藤 正敏（東北大学マイクロトン・ラジオアイソトープセンター特任教授）
司会：山崎浩道（東北大学マイクロトン・ラジオアイソトープセンター教授）

9:45-12:45 実習Ⅰ：イメージングプレートの安全管理への応用—排水管理への応用—
実習Ⅱ：線量計測の原理と実際— γ 線及び中性子線の線量計測—

12:45-13:30 昼食

13:30-14:30 実習結果の整理と発表準備

14:30-15:30 実習結果発表・討論
司会：柴田理尋（名古屋大学アイソトープ総合センター・教授）

15:30-15:45 休憩

15:45-16:50 総合討論：放射線施設における危機管理
司会：斉藤 直（大阪大学アイソトープ総合センター・教授）

16:50-17:00 閉講式

17:00 解散

8:30	受付・登録	
9:00	講挨拶 センター長	
9:05	ガイダンス	
9:15	講義Ⅰ 「イメージングプレートの原理と安全管理への応用」 伊藤 茂樹(名古屋大学)	
10:00	講義Ⅱ 「線量計測の原理と実際: γ 線・中性子線」 馬場 護(東北大学)	
10:45	休憩	
11:00	特別公演 「放射線安全を巡る最近の情勢」 梶田 啓悟(文科省)	
11:50	写真撮影	
12:00	昼食	
13:00	実習内容説明(実習担等講師)	
13:50	移動	
14:10~17:10	14:10~17:10 実習Ⅰ 「イメージングプレートの安全管理への応用—排水管理—への応用」 グループ A B C D	14:10~17:10 実習Ⅱ 「線量計測の原理と実際— γ 線及び中性子線の計測—」 グループ E F G H
17:10	ラジウム原器見学	
17:40	移動	
18:00	交流会	

8:30	受付・登録	
9:00	講義Ⅲ 「放射線の医療利用と安全管理」 伊藤 正敏(東北大学)	
9:45	9:45 実習Ⅰ 「イメージングプレートの安全管理への応用—排水管理—への応用」 グループ E F G H	9:45 実習Ⅱ 「線量計測の原理と実際— γ 線及び中性子線の計測—」 グループ A B C D
12:45	昼食	
13:45	実習結果の整理と発表準備	
14:30	実習結果発表と討論	
15:30	休憩	
15:45	総合討論	
16:50	閉校式	

平成 19 年度放射性同位元素等取扱施設安全管理担当教職員研修
(講師一覧)

文部科学省

梶田 啓悟 科学技術・学術政策局 原子力安全課 放射線規制室長

主催大学

井尻 憲一	東京大学アイソトープ総合センター	教授
桧垣 正吾	東京大学アイソトープ総合センター	助教
川本 卓男	京都大学放射性同位元素総合センター	教授
柴田 理尋	名古屋大学アイソトープ総合センター	教授
伊藤 茂樹	名古屋大学アイソトープ総合センター	准教授
斉藤 直	大阪大学ラジオアイソトープ総合センター	教授
清水 喜久雄	大阪大学ラジオアイソトープ総合センター	准教授
山口 喜朗	大阪大学ラジオアイソトープ総合センター	技術専門職員

主催大学(実施校) 東北大学

馬場 護	サイクロトロン・ラジオアイソトープセンター	教授
山崎 浩道	サイクロトロン・ラジオアイソトープセンター	教授
伊藤 正敏	サイクロトロン・ラジオアイソトープセンター	特任教授
寺川 貴樹	東北大学工学研究科量子エネルギー工学	准教授
大内 浩子	薬学研究科放射性医薬品実験施設	助教
三宅 正泰	サイクロトロン・ラジオアイソトープセンター	助手
宮田 孝元	サイクロトロン・ラジオアイソトープセンター	技術専門員
山崎 明義	サイクロトロン・ラジオアイソトープセンター	技術補佐員

実習担当講師

実習Ⅰ：イメージングプレートの安全管理への応用－排水管理－

山崎	浩道	サイクロトロン・ラジオアイソトープセンター	教授
川本	卓男	京都大学放射性同位元素総合センター	教授
伊藤	茂樹	名古屋大学アイソトープ総合センター	准教授
桧垣	正吾	東京大学アイソトープ総合センター	助教
大内	浩子	薬学研究科放射性医薬品実験施設	助教
三宅	正泰	サイクロトロン・ラジオアイソトープセンター	助手
宮田	孝元	サイクロトロン・ラジオアイソトープセンター	技術専門員

実習Ⅱ：線量計測の原理と実際－ γ 線及び中性子線の線量計測－

馬場	護	サイクロトロン・ラジオアイソトープセンター	教授
柴田	理尋	名古屋大学アイソトープ総合センター	教授
斉藤	直	大阪大学ラジオアイソトープ総合センター	教授
清水	喜久雄	大阪大学ラジオアイソトープ総合センター	准教授
寺川	貴樹	東北大学工学研究科量子エネルギー工学	准教授
山口	喜朗	大阪大学ラジオアイソトープ総合センター	技術専門職員
山崎	明義	サイクロトロン・ラジオアイソトープセンター	技術補佐員